



ようやく秋の気配を感じる季節になりました。一年の中でもいちばん過ごしやすい季節です。みなさんはどのような秋を過ごされていますか？パソコンでは、毎年 My カレンダーのテキストをリリースしています。「今年はどんなデザイン？」「今年のテーマは？」と、気になりますね。今月号は、パソコンのテキストを担当されている、パソコン理事の小田晶季子先生（パソコンあきる野・昭島教室）に 2025My カレンダーについてお話を伺いました。

2025My カレンダーの紹介 小田晶季子先生（パソコンあきる野・昭島教室）

いつもパソコンのテキストをご利用頂いてありがとうございます。今月号ではパソコンのテキストを作成しているテキスト委員会と来年 2025 年の My カレンダーについてご紹介させていただきます。

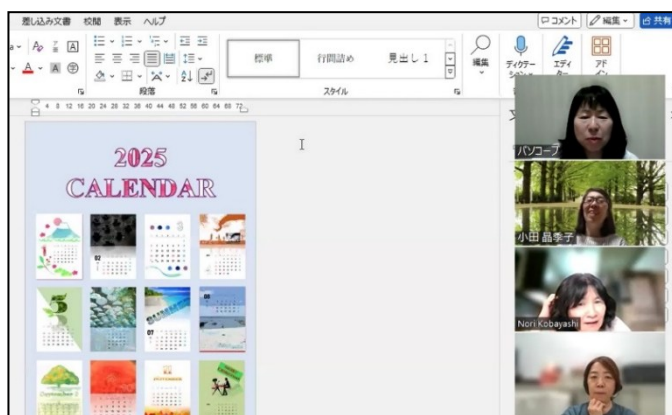
今年も早いものでもう 10 カ月が過ぎ、秋の気配を感じる頃になると、各地の会員教室では来年度のカレンダー授業が始まります。Word でオリジナルカレンダーが作れる「My カレンダー」のテキストは、パソコンの数あるテキストの中でも 1 番人気のテキストで、多くの生徒さんにご利用頂いています。毎年楽しみにして下さる生徒さんが大勢いらっしゃるので、去年とは違ったコンセプトで、簡単な操作でも見栄えよく、また Word の機能の勉強にもなるように・・・とテキスト制作にあたってはメンバーで知恵を絞っています。

パソコンで作成しているテキストは、テキストの原案を考えるテキスト委員会と、実際に執筆に携わっている執筆メンバーとで構成されています。メンバーは東京・埼玉・栃木・神奈川など活動拠点もバラバラなので、打ち合わせはオンラインで実施しています。パソコンを前に賑やかに意見交換し、アイデアを出し合います。

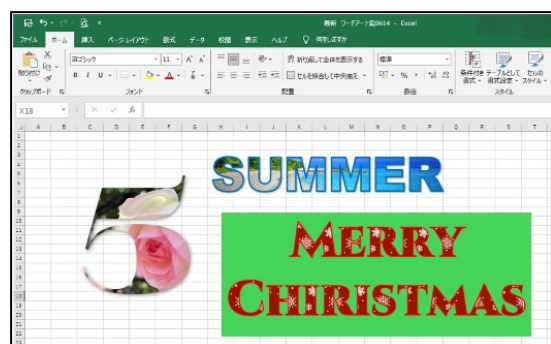
知恵を集めて考えた「Word で作る My カレンダー2025」には、いままでのテキストにはなかった 2 つの大きなテーマがあります。

*テーマその 1 は「おしゃれなワードアート」です。

ワードアートは皆さんもよく利用されていますよね。そのワードアートを Excel でおしゃれに変身させます。「こんな使い方もあるのね！」と目から鱗の新しい発見をして頂けます。カレンダーだけではなく、お知らせ文書などにも利用して頂ける裏技です。



オンラインミーティングの様子



***テーマその2は「アート効果で写真が変身」です。**

アート効果とは、文字どおり画像をアートに変身させる機能です。普通の画像が油絵や鉛筆で描いたスケッチ画のように変化します。全部で 22 種類の効果が用意されています。とても楽しい機能で皆さんが作るオリジナルカレンダーを、より一層引き立ててくれます！

ぜひ、多くの生徒さんに「Word で作る My カレンダー 2025」のテキストを手にして頂ければと思います。

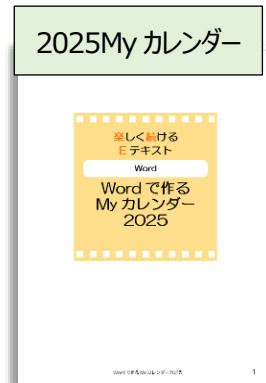
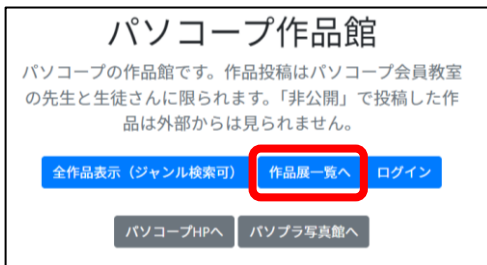
***パソコンカレンダー記念館**

毎年カレンダーのデザインは、各月 2 種類ずつのデザインを作成し、委員会で話し合って 1 つを採用しています。採用されなかったデザインにも素敵なものがたくさんあります。ご覧になりたい方は「パソコンカレンダー記念館」を訪れてみて！2014 年からのパソコン My カレンダー作品例をご覧ください。カレンダーづくりの参考にして下さいね。

①パソコンの HP から【パソコン作品館】をクリック



②【作品展一覧へ】をクリック → ③【パソコンカレンダー記念館】をクリック



生徒イベント委員会から【手づくり作品展】（常設展）のご案内

ハンドメイド作品を発表できる場を！というご要望にお応えして、パソコンの先生や生徒さんたちによる「手づくりの作品」を投稿し発表できる作品展を開催中です。手づくりの作品なら何でも OK！ご自身の趣味の作品などもぜひご披露下さい。

参加資格：パソコン会員の生徒様、および講師（許可を得た家族の作品も可）

募集内容：手づくりの作品（手芸・工作・陶芸・革工芸など）を撮影した写真や動画

投稿数：お一人何点でも投稿可。一度に、メイン 1 枚、サブ 3 枚の写真まで投稿可能。

●作品館への投稿については、メールアドレス登録が必要です。詳しくは教室の先生にお尋ねください。



おしらせ 掲示板



【カレンダー講座】

ご自身で撮影された写真やインターネットの使用可能なフリー素材サイトのイラストを各自がダウンロードして、《ラベルマイティー》という作成ソフトでカレンダーの編集方法をご案内する講座です。

皆さんの作品は大船教室の掲示板にありますので、ぜひご覧ください。

次回のカレンダー講座は、

大船教室 11月25日（月）10:00～12:00です。

担当講師：山田

【iPad お絵描き講座】

iPad の『Art Rage』アプリで、いろいろなツールを使って描き方を楽しむ講座です。

今回は「プードル」を描きました。ツールの設定を利用して風合いを描き、色選びや配色を楽しみました。皆さんの作品は大船教室の掲示板にありますので、ぜひご覧ください。

次回の「お絵描き講座」は、

大船教室 11月22日（金）13:30～15:30です。



担当講師：山田

★テキストのご案内★ 10月15日リリースEテキスト

・W-0235：折るだけでできるぽち袋 帯包みタイプ

・W-0236：ワークショップのチラシを作ろう

・W-0237：えんそくのしおりを作ろう

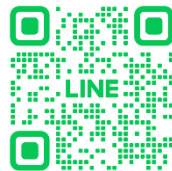
(Word チャレンジアップ Vol.3 の1章)

・W-0238：オリジナル便箋と封筒を作ろう

(Word チャレンジアップ Vol.3 の2章)



教室 LINE を始めました



まずはお友達登録をお願いします。

今月号のお題は「飼ったことのあるペット」です。

教室では現在メダカを飼っています。皆さんはどんなペットを飼ったことがありますか？

私自身は、小さい頃にお祭りで買ったひよこを飼ったことがありました。でも一緒にお布団に入って可愛がっていたのに翌日には私の下で圧死していました。一晩だけのペット。子どもながらにショックでした。それ以来、生き物を飼うのが怖くなりました。親戚の家に犬がいたのですが、いつも吠えられたりして怖かったのもあります。皆さんはどうですか？

<キリマンジャロ>

その昔、我が家には 90cm 幅の大きな水槽がありました。和歌山へ帰省した時、川で獲ったタニシとメダカを自宅で飼う為です。その後、その水槽でカブトムシを飼育して3年間、幼虫からふ化させて育てていました。夜行性で力持ちのカブトムシが夜中に蓋を押し上げて脱走!?大騒ぎしました。息子が小3の頃、学校から帰ってくるとすぐに自転車で近くの運河へ行き、ハゼを釣って来て、その水槽で飼っていました。週末に夫と釣りに行く時に生餌として持っていく為です。今は、懐かしい思い出です。ワンちゃんや猫ちゃんを飼っている方達が羨ましかったなあ。。

∞～ カモミール ～∞

子供の頃は「金魚」「セキセイインコ」「文鳥」など飼ってありました。次男が高校生の頃「ウサギ（ロップイヤー）」を飼っていました。膝の上に抱かれるのが嫌いなウサギらしからぬウサギで面白かったデス。抱かれるのは嫌いでもピタリ寄り添ってきて頭や顔を撫でるように催促してくるのは可愛かった。たまにハーネスを付けて散歩に出かけたりもしていましたよ!(^^)!

：：：： 抹茶 ：：：：

小学校の頃から犬と猫が家にいるのが普通で最初は子犬を譲ってもらい、母が好きなこともあり迷い猫が増えて3匹は家の中にいました。自由奔放な猫達ですが、それぞれが個性的で私の遊び相手になっていましたかね～

独立後は息子達が小学校の頃、産まれたての子犬を譲りうけて家の中で躰から始まり15年の生涯を終え、家族で骨拾いまで行いました。

～エスプレッソ～

子供のころお祭りの金魚すくいですくった金魚を飼ったのが始まりでした。他にはペットと言えるかわかりませんが小学校でもらってきたカイコやオタマジャクシも育てたことがあります。

教室を開いてからはネオンテトラ、カージナルテトラ、オトシンクルス、グッピー、ヤマトヌマエビなど飼っていました。今はメダカを育てています。

◇ カフェオレ ◇

飼ったことのあるペットというほど飼った動物が実はいなくて、子供の頃に近所でトンボだのカブトムシだの、いろんな動物を「捕まえてきて」はいました。家では文鳥を飼っていたこともありますけど。

トンボ、カブトムシ、クワガタムシ、カナブン、カマキリ。そうそう、カナヘビや、シマヘビなどの爬虫類も捕獲しました。飼っていたというより「狩っていた」ですかねえ、これは。。

▲茶柱▼

生成 AI copilot によるイラスト



「ティーブレイク」Vol.347 (2024年11月号)

編集：パソコプ事務局 コンサポート大船・港南台教室

発行：鎌倉市大船1-23-11 松岡大船ビル4階 コンサポート大船教室/港南台教室

TEL：0467-40-2330(大船教室)/045-832-1121(港南台教室)

URL：https://www.oofuna.com E-Mail：oofuna@comspt.com

編集：小野 克美 発行責任者：小野 薫

2024年11月1日(金)発行



パソプラ写真館
ID：pasopla
P/W：aka

パソプラ写真の写真を
直接WEBやSNSへ
投稿するのはご遠慮く
ださい。

